

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月11日

事業所名 こどもらんど 第3教室

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			それぞれの活動に合わせたスペースを十分に確保し、落ち着いた環境整備に努めております。	
	2	職員の配置数は適切である	○			1日4名職員を配置しています。個々に合わせた療育・支援を行っております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			つまづきやすい段差などはバリアフリー化しております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			打ち合わせ・終礼・課題検討会議等で随時情報共有を行っております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者等向け評価表を基に保護者等の意向を把握し、必要に応じて改善に取り組んでおります。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページ等で公開しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		外部評価は実施できていませんが、機会があれば積極的に実施したいと考えております。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			社内研修・外部研修に参加し、学びを広げ深められるよう努めております。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			本人や保護者のニーズの聞き取り、毎日の様子の観察記録等を十分に分析し、計画書を作成しております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			事業所独自のアセスメントシートを作成し、療育に活用しております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			職員間で情報を共有し、話し合いながら取り組んでおります。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			個々にあった活動について日々検討しています。柔軟な対応を心がけております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			平日利用・長期休暇利用で異なった課題を検討し、様々な体験ができるよう支援しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○			個別活動と集団活動を組み合わせて、それぞれが充実した内容になるよう検討し、活動計画案を作成しております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			必ず打ち合わせの時間を設け、前日の様子の振り返りを基に支援内容を話し合い、その日の活動や役割分担を確認しております。	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			終礼でその日の支援の振り返りを行い、情報共有を行っております。		
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			社内研修等でも記録の大切さを学んでいます。記録をしっかり取ってアセスメントし、より良い支援ができるよう取り組んでおります。		

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		本人や保護者と面談し、モニタリングを行っています。また、会議を実施し計画の見直しの必要性を検討しております。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		様々な活動を通し、充実した療育を受けることができるよう、多彩なプログラムを提供しております。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		可能な限り参加しております。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校との連携を図る為、送迎時に先生と子どもの情報交換、共有を行っています。トラブルや変化に対応できるよう、常に連絡を取り合える環境を整えております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		受け入れた場合に備え、かかりつけ医や主治医等を把握し、緊急時にマニュアルに沿って迅速に対応できるようにしていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		入学支援会議を実施し、情報共有を行っております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		移行する事業所の支援職員へ、支援内容等を提供しております。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		情報の共有を行い、状況に応じて連絡を取り合っております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	感染症の流行が見られる為、実施をしておりますが機会があれば検討していきたいと考えております。こどもらなどの他事業所との交流を行い、様々な体験ができるような活動を行っております。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		可能な限り参加しております。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡ノートへの記入またはお迎え対応時に、保護者の方と情報を共有したり共通の理解を得たりしながら、ご家庭との連携に努めております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	効果的な働きかけをご家庭でも実践していただけるよう、支援した内容をお伝えしております。	
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		いつでも手に取ることができるよう、玄関にファイルを準備しております。利用契約の際に、運営規定、重要事項説明書の説明を行っております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談があった際、その都度適切に対応しております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	各ご家庭の状況等を尊重し、保護者会等は設けてはおりません。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情受付担当者や解決責任者の体制を整備し、迅速に対応できるよう努めております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎週、活動内容や状況をホームページにてお知らせし、保護者との情報共有を図っております。	

一 等	35	個人情報に十分注意している	○		契約時に、個人情報の取り扱いについて書面で説明を行い、常に取り扱いには注意を払うよう努めております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		連絡ノートへの記入またはお迎え対応時に、保護者の方と情報を共有したり共通の理解を得たりしながら、ご家庭との連携に努めております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	感染症の流行により、今年度は人が集まる機会を設けておりません。	
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		○	対応マニュアルを策定し、状況に応じて周知を行っております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		○	定期的に避難訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○	虐待防止委員会を設置し、事業所内研修を行い子ども達の権利擁護に努めております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している			○	対象となる児童がいる場合には、子ども及び保護者に対して事前に十分な説明を行い、了解を得た上で個別支援計画に掲載していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	食物アレルギーの有無は契約時に確認しております。	対応が必要な場合は、現状で行う事のできる最良の対応を検討していきたいと考えております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		○	ヒヤリハット事例集を作成し、いつでも供覧できるようにしております。	